



2017	10	16～ 17	網のカゴに入れたアルミの製品を混酸槽に入れ、それを取り出す作業をしていた際、混酸（硝酸・フッ酸）が左腕と両足にかかって薬傷となった。（長靴は履いていたが、前掛けはしていなかった。）	30	11709	12	～ 99	50
2017	11	0～1	バルブ加工の“ナトリウム挿入工程”において、ナトリウム補充の準備をするため、“ボトル”と呼ばれる治具を洗浄機にセットしたが、洗浄前にボトル内のナトリウムの除去確認を怠り、そのまま洗浄してしまう。結果、洗浄液に残ったナトリウムが混ざり、化学反応を起こし爆発した。その際に、衝撃で扉が打ち破られ飛び散った中和液を顔と左足に浴びてしまう。	37	170101	14	～ 49	30

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.aspx](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx)(職場のあんぜんサイト)

Return to：[https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206\\_06.html](https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_06.html)